

# 平成 26 年度 第 11 回 理事会議事録

日時：平成 27 年 2 月 24 日（火）19：00～20：40

場 所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、磯野、有泉、藤田、青柳、北山、  
古屋、笠井、井村  
(部長) 鈴木、大内、菅谷、加納、  
(委員長) 山田  
(部員) 松下、中込

欠席：高村

書記：伊東・木村

## 会員管理情報

慶事 0 件 弔事 1 件 施設数 120 会員数 766 名

### I. 審議事項（全題）

#### 1. 理学療法士協会主催 PT 講習会応用編の開催について

(北山学術局長)

承認 申請していた継続事業・新規事業ともに協会より承認された。関ブロの他の県士会では会計処理を含めて県士会で運営していることから、山梨県士会でも県士会で運営すること、また円滑な運営をするために学術局を二つに分けることの二つの提案があった。県士会での運営については生涯学習部の委託研修事業として運営することで承認される。学術局を分けることについては継続議題とし、事業実績、新しい局をつくるための規定の作成や名称等を来年度一年間にかけて準備・検討していく。学術局で各部毎に通帳を作成することは可能かとの質問があり、財務より可能との返答があった。来年度より生涯学習部長は笠井副部長が就任するとの報告あり。

### II. 報告事項（全 8 題）

#### 1. 関東甲信越ブロック理学療法学会準備委員会：第 19 回準備委員会報告

(山田委員長)

セミナー・講演の講師・司会の一覧資料を配布したので情報共有願いたい。特徴として震災地での訪問リハビリテーションの教育講演、テクニカルセミナーの開催が挙げられる。すべての講師へは内諾済。演題登録の期日（3/20～4/30）が迫っているので各施設で再度周知していただきたい。宿泊に関しては学会 HP に観光業者へのリンクを可能にする（全研でも利用した）。40 周年記念誌と学会プログラムの印刷については、半額（220 万円）の支出を 2 月 28 日の士会長会議で依頼する。講師への謝礼、宿泊交

通費については継続検討ではあるが、予算内には収まる見通しである。公開講座講師（萩原智子氏）の講師代は関ブロの予算には含まれていないため、公開講座部から予算を出す。

#### 2. 地域支援事業等推進委員会：地域包括ケア・介護予防推進リーダー導入研修会報告

(磯野副会長)

2 月 21 日に開催し、参加者は 47 名で修了証書を渡した。山梨県士会として 60 名程度のリーダーを出すことができた。来年度も継続事業となる。事務管理局より来年度地域支援事業等推進委員会内に事務機能を持つ方向での増員依頼があり、増員する方向で検討していく。

#### 3. 地域連携部：第 14 回地域理学療法研修会報告

(笠井福祉厚生局長)

1 月 24 日に研修会を開催した。参加者は 141 名で、PT、OT、ST、看護師、ソーシャルワーカー、ケアマネと他職種の参加があった。同テーマの研修会が多く開催されたため、参加者が予定より少なかった。

#### 4. 学術研修部：第 8 回学術研修会

(北山学術局長)

2 月 15 日に研修会を開催し、参加者は 138 名であった。満足度が高い研修会となった。講義 3 時間・デモ 1 時間とタイトなスケジュールではあったが、15 時に終了できるメリットが挙げられる。内容を踏まえて講義時間の検討が必要と考える。

#### 5. 委託事業部：「公開講座」の講師派遣依頼について

(古屋社会局長)

山梨県立介護実習普及センターより講師依頼を受け、三科貴博先生(健康科学大学)を推薦した。日時は平成 27 年 5 月～7 月上旬、テーマは自立を促すリハビリテーション。

#### 6. スポーツ理学療法部：研修会について

(古屋社会局長)

3 月 4 日(水)に第 58 回スポーツ理学療法勉強会を開催予定。テーマは上肢のスポーツ障害とテーピング。

#### 7. 事業管理部：ホームページ業務委託進捗状況

(菅谷事務管理部長)

2 月 12 日にマグネティックラボ担当者と打ち合わせを行った。新しいホームページの問い合わせフォームについては配布した資料で検討している。その他の部局で必要があれば連絡願いたい。現在、写真などの素材が少ない状況であるため、2 週間以内に素材の協力を願いたい。連絡先は事業管理部専用のアドレスへ。

#### 8. 財務部：平成 26 年度決算報告、平成 27 年度予算案の提出について

(大内財務部長)

今年度の会計書類の提出期限は 3 月 24 日(火)の理

事会とするが、今年度の事業が終了している局は早めの提出の協力を願いたい。総務の通帳への入金に入金伝票を使用し、現金を残さずに入金を願いたい。提出書類について改めてメールで送る。監査の日程は4月15日(水)を予定している。総会の日程は4月28日(火)に開催決定、場所は大木記念ホールを予定している。

### Ⅲ. その他

#### 1. 会長挨拶

2月11日の日本リハビリテーション協議会主催の研修会について、全国初の3士会合同地域研修会とのことで厚労省より高い評価を頂いた。2月13日の特別支援学校の会議で、特別支援学校へ当士会からもPTが出向し、きめ細かい指導で高い評価を受けている。2月17日に関ブロ40周年記念誌編集委員会を開催した。プログラム集は2万7千部を発行する予定。2月20・21日は連盟の総会に参加した。自民党と歩調を合わせながら活動していく。3月は健康科学大学の卒業式、県の会議へ参加予定。今年度も末となり、4月の総会にむけての各局のまとめをお願いしたい。来年度から理事会での報告事項は事前配布しているので簡略化していく。

- 2月9日に3士会合同会議があり、今後、事務作業の負担軽減なども含めて事務所開設について検討していくこととなった。また、特別支援学校の委員会を立ち上げていく。

(小林会長)

- 企画局よりアンケート調査の予算が足りない可能性があり補正予算をお願いしたい。金額がでた時点で三役に報告する。

(井村企画局長)

- 県士会からの送付物の宛名について検討が必要。施設によってはPTでない部署に届いてしまう恐れがある。宛名については来年度、再度施設に確認する。

(磯野副会長)

- 次回の理事会日程について

日時 平成27年3月24日(火) 19:00～

場所 県士会事務所

駐車場：湯村温泉病院敷地内

連絡 3月20日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(藤田)へ提出する。  
議題がない場合でも、事務管理局へ連絡する。